

Jitan Topic  
03

## クラスのチカラを結集! 熱戦が展開された体育大会

平成23年10月14日(金)、体育大会を開催しました。クラス対抗で行われた競技はバスケットボール、卓球、フットサル、ドッヂボール、ストラックアウト、フリースローの6種目。それぞれ白熱したゲームが繰り広げられ、熱く盛り上がりました。仲間と楽しく汗を流し、思い出深い1日になったのではないでしょうか。

### ◆総合結果

- 1位:2年D1組
- 2位:2年B2組
- 3位:2年C2組
- 4位:1年B1組
- 5位:2年A2組



## Jitan Topic 06 自動車整備技術講習開講式



平成23年10月3日(月)、本学で札幌地方自動車整備振興会技術講習所の特定第一分教場として、開講式を開催しました。自動車整備技術講習は、自動車整備士資格取得のための講習で、修了すると自動車整備士資格試験のうち実技試験が2年間免除されます。

当時は本教場から来賓を招き、学生に対して訓辞をいただきました。

## Jitan Topic 07 平成23年度後学期 成績優秀奨学生決定

10月7日(金)に平成23年度後学期成績優秀奨学生の証書授与式を行いました。学長から奨学生一人ひとりに証書が手渡され、奨学生の自覚を持ってより一層勉学に励むように、との激励の言葉が掛けられました。前学期に優秀な成績を収めた学科2年生および自動車工学専攻2年生、車体工学専攻1年生の計8名に、奨学金(自動車工業科第一部14万円・第二部8万円、自動車工学専攻11万円、車体工学専攻9万円)が給付されました。



## Jitan Topic 08 本学でNHK番組の収録



平成24年1月18日(水)、NHK札幌放送局の番組「この街きらり」の収録が本学で行われました。実習風景やエコカー製作の現場など、学生のインタビューを交えて取材を受け、1月28日(土)に放送されました。



## Jitan Topic 09 多くの参加者を迎えた公開講座

今年度の公開講座は、文部科学省の第53回教育・文化週間関連行事の一環として、11月3日(木)に開催し、多くの市民の方々が参加されました。講演では本学の亘理准教授が、「環境に配慮した自動車技術」をテーマにハイブリッド車、電気自動車などの技術や将来性などについて解説。その後、プリウス、インサイト、リーフ等の実習車両、ボディリペア実習場、車検場、パソコン室(CAD実演)など、大学の施設・設備を見学していました。終了後のアンケートでは、「大変参考になった」との回答が多く、来年度も充実した公開講座を開催する予定です。

# Jitan Press

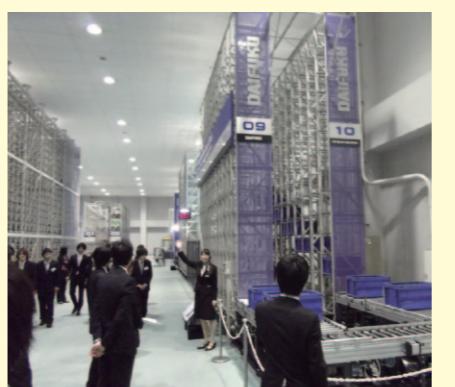
北海道自動車短期大学 広報誌  
[ジタンプレス]  
平成24年2月15日(第11号)  
発行／北海道自動車短期大学  
編集／北海道自動車短期大学広報委員会

2012 Winter  
Vol. 11

Jitan Topic  
01

## ものづくりの現場を体感 学生研修旅行 平成23年10月25日(火)～28日(金)

平成23年度の学生研修旅行は32名の学生が参加し、10月25日(火)から28日(金)まで3泊4日の日程で、中部・関西方面の自動車関連企業を訪問しました。研修旅行は就職活動の一環としても取り組んでおり、1年生は業界・業種の研究など進路決定の検討材料に、2年生は見聞を広め仕事観の醸成に役立てることも目的しています。



1日目は、トヨタ博物館を見学。トヨタ自動車の技術者による、「サスティナブル・モビリティ実現に向けたトヨタの取り組み」と題した講演も聴くことができました。

2日目、最初に訪れたトヨタ会館では、環境・安全技術などトヨタ自動車の先進技術を見学し、実際にFCV(燃料電池自動車)の試乗を体験。その後、鈴鹿サーキットへ移動し、国際的なレースの行われるコースの見学や、カートでの走行を体験しました。この日の宿泊は京都です。



3日目は、KTC(京都機械工具株式会社)「ものづくり技術館」と株式会社ダイワフク「日に新た」へ。「ものづくり技術館」では、熱間及び冷間鍛造やメキシなど工具の製造現場を見学しました。「日に新た」では、ダイワフク製品の展示を見学。自動車メーカー各社の生産ラインに使われている組立システムや世界最高

速度の自動倉庫システムなどを見学し、ピッキング(発注ごとに商品等を棚から取り出す作業)を体験することができました。この日の宿泊は大阪です。



4日目は、川崎重工業株式会社兵庫工場とコベルコクレーン株式会社大久保事業所を訪問。鉄道車両を生産する川崎重工業の兵庫工場では、部材加工から組み立てや艤装といった製造現場を見学しました。何と札幌市の地下鉄車両もここで製造されていたのです。コベルコクレーンでは、移動クレーンの製造現場を見学。また、若手の本学OBとの座談会も開かれました。

いずれの見学先でも特別な配慮をいただき、通常は見学できない施設や体験できないことに触ることができました。参加した学生は色々な知識を吸収し、今後の勉強や学生生活に役立ててくれること期待しています。

# Jitan Topics

## 第9回 全日本学生フォーミュラ大会に参戦して

### 特集



自動車工業科第一部  
2年 鶴巻 朋美

技術審査をクリア。念願の車検ステッカーに涙

HAEC Racingは前回大会、書類審査で不通過となりフォローアップ・プログラムでの参加となりました。2011年度はマシンコンセプトを「初心」とし、全行程完走を目指しました。今回が本戦初参加となっています。

私たちはまず、初日にチーム受付を済ませ、2日目の11時30分から技術審査を受けました。昨年の反省から、今年は英文のレギュレーションを翻訳し直し、フォローアップ・プログラムでの模擬車検で指摘された点を徹底的に修正して臨みました。チームメンバー全員がこの時のため、1年間細心の注意を払ってマシンの設計・製作を行ってきたので、無事通過したいという気持ちは一入でした。緊張の中で審査を受けた結果、比較的簡単に直すことのできる場所を5か所指摘されました。致命的な設計ミスがなかったことに安心し、静的審査の合間を縫って、その日の午後のようにチームピットや修理工房で修正を終えることができました。再車検はピットでのクイック車検で、夕方には技術審査をクリアし、1枚目の車検ステッカーを手にすることになりました。初めてカウルに貼られた車検ステッカーを見て、感涙を抑えることができませんでした。



#### デザイン審査とプレゼンテーション審査

2日目には技術審査と同時進行で静的審査も行われました。まず始めにデザイン審査を受けました。審査員の前でマシンのコンセプトや開発で重視した点を発表した後、質疑応答を行いました。私たちのマシンは、設計としてはまだ、未熟なところは多いものの、コンセプトの通りに全体的によくまとまっていて、特にカウルの仕上がりなどで高い評価を受けることが出来ました。その後、プレゼンテーション審査を受けました。審査員を企業の幹部役員に見立て、商品の優位性やビジネスプランなどについて納得させることを目標



に、プレゼンテーションを行います。私たちは女性目線でのモータースポーツ市場拡大について提案し、マーケティングの資料や質疑応答に対して良い評価を受けることができました。

#### ついに3枚全てのステッカーを手に

3日目の朝一番でドライバー脱出テストに合格し、チルト・騒音試験に向かいました。どちらも難なくクリアし、2枚目のステッカーを貼ることができました。次に、ブレーキテストを受けました。4輪ロックも一回で成功させ、ついに3枚全てのステッカーを手に入れることができました。ブレーキテストの直後にアクセルレーションとスキッドパッドを走行しました。私たちのチームはこの時初めて、動的審査に参加したことになります。自分たちで一から設計・製作したマシンが、悠然とコースを走っている姿はとても感動的でした。この種目では女性ドライバーも活躍し、目立った故障もなく2ヒートを走りきることができました。午後からは、オートクロスが行われました。

#### いよいよ走行の時。本戦初参加で表彰台へ

5日目の朝になり、いよいよエンデュランスの走行順番が回ってきました。今までの集大成です。20周を走り切れるのか、チームメンバーは固唾を飲んで見守りました。緊張で1周1周がとても長く感じられましたが、無事に完走することができ、本当に嬉しかったです。走行後のドライバーたちの達成感に満ちた顔は、忘れられません。

競技の結果としては、エンデュランスで同時に行われたフェューエルエコノミーで第1位となり、省エネ賞をいただきました。総合では49位にとどまりましたが、本戦初参加で表彰台に登れること

に、チームメンバー全員が驚きと喜びでいっぱいになりました。

HAEC Racingは今大会で、昨年のフォローアップ・プログラムでの経験を十分に生かせたと感じています。前回悔しい思いをした分、ここまでやりきることができました。その中で仲間の大しさや、自分の役割を果たすことの重要性、ものづくりの楽しさを学び、これから社会に出ていく上でかけがえのない経験ができました。今後の活動としては、電気で動くフォーミュラカー「フォーミュラEV」の製作を行います。

最後になりましたが、これまでたくさんのご支援



をいただきました、スポンサーの皆様、学校関係者の方々に厚く御礼申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

### 02 Jitan Topic

## 本学の新しいイベント 『JITAN FESTA』大盛況!



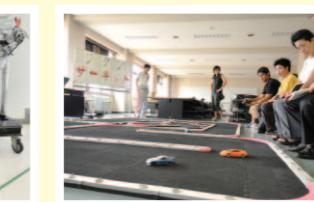
公開講座



平成23年8月28日(日)午前11時から午後16時の日程でJITAN☆FESTAを開催しました。このイベントは、在校生、地域住民、高校生、本学OBなどを対象者にして、本学の魅力を伝えるために企画実施されたものです。当日は、エコカーに関する公開講座と体験試乗会をメインイベントとし、その他、RCカー走行会、JITAN実習体験、JITANコレクション展示、グランツーリスマ5体験を行いました。公開講座では、「日産リーフを解説します」と題して、札幌日産自動車株式会社から、楠肇氏、工藤重徳氏、薄田正広氏を講師に迎え、日産自動車の電気自動車「リーフ」がどんな車か、性能・価格・ランニングコスト等を販売社の視点で詳しく、わかりやすく解説していただきました。そして、午後からは、その日産「リーフ」をはじめ、日産「エクストレイル クリーンディーゼル」、トヨタ「プリウスα」、ホンダ「フィットシャトルHYBRID」、三菱「アイ・マード」、マツダ「デミオ スカイアクティブ」の体験試乗会を行いました。RCカー走行会、グランツーリスマ5体験には、地域の小中学生などが集まり、タイムトライアルとフリー走行を楽しみました。



CADソフト体験(3Dモデル構築)



カットモデル展示

RCカー走行会

キーholder制作